

# あいとよ協会だより



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号（愛知県三の丸庁舎8階）

TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255



平成29年7月20日  
発行



ハウスみかん（蒲郡市）

理事長あいさつ  
平成28年度事業報告及び平成29年度予算  
お知らせ  
木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率  
東海地方の天候  
豊川用水を支える天竜川の水



## 理事長あいさつ



溝田 大助

皆様方には、平素より当協会の業務運営に格別のご理解・ご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

「あいとよ協会だより」は、広報活動の一環として1月・7月の年2回発行しており、協会の仕事柄、ごあいさつの中で時々気象や水源の状況、自然災害の発生等に触れることが不可欠と考え、毎号そのように努めております。ところが、7月中旬に発行する本号の原稿作成は、梅雨の中盤で先の天候が見通しにくい時期に当たるため、今こう書いても1週間後2週間後には状況が一変しているのではないかとの思いに駆られ、表現に苦慮するのが常です。

事実、今年も6月上旬の梅雨入り後雨らしい雨がないうちに気が付けば前線が北陸地方まで上がって各用水のダム貯水率は平年を大きく下回り、6月30日には愛知用水で節水が開始される事態となりました。太平洋高気圧のこの張出し方は列島渇水の平成6年にそっくりだとの声が聞こえ始めた頃、にわかには雲行きが変わって7月4日に台風3号がこの地域に恵みの雨をもたらし、一息つく間もなく今度は前線が南下して5日からは想像を絶する九州北部豪雨が発生しました。今夏の天候のこの先が大いに心配ですが、長期予報では猛暑になるとのことですので、豪雨とともに今しばらくは渇水に対する警戒も必要でしょう。

ところで、数十年に一度の大雨に対応する大雨特別警報がほぼ毎年発令され、平成26年の広島北部、一昨年の鬼怒川水系、昨年の北海道、今年は九州北部と大惨事が繰り返す事態に大きな恐怖を禁じ得ません。集中豪雨や巨大台風、大干ばつなど気象現象の振幅の拡大は地球温暖化に起因するとの説が有力となる中、パリ協定なんかでっち上げだと離脱を表明したトランプ大統領が世界中から批判を浴びています。あるウェブニュースのタイトルが気になって検索したところ、天才ホーキング博士が7月2日母校ケンブリッジ大学での75歳誕生祝賀記念講演において「アメリカのパリ協定離脱が原因で地球の気温はいずれ250℃まで上昇して硫酸の雨が降り、まるで金星のようになる。今行動すれば防げる。」と語ったとのこと。現下の異常気象傾向が、どういうプロセス・メカニズムで地球金星化まで繋がるのか凡人には到底説明できませんが、かけがえのない地球を守るために、トランプ大統領には一刻も早い翻意を願うばかりです。

さて、景気はかなり回復しているようですし、この地域では瀬戸市が生んだ天才棋士藤井聡太四段の登場や、Aクラスも見えかけているドラゴンズの予想外の健闘に大いに盛り上がっています。当協会といたしましても、様々な面で活力を取り戻しつつあるこの地域をしっかりと下支えすべく、引き続き水の安定供給に最大限の努力を傾けてまいりますので、関係の皆様方の変わらぬご支援をお願い申し上げます、ごあいさつといたします。



## 平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度予算

平成 29 年 6 月 29 日開催の評議員会において、平成 28 年度の事業報告を行うとともに、決算書類の承認を受けました。また、評議員 8 名、理事 11 名、監事 3 名の選任が行われました。

### ●平成 28 年度事業の概要

#### 1. 事業の実施状況

##### 1.1. 公益目的事業

##### (1) 多目的用水施設の操作維持管理

豊川用水及び矢作川用水における多目的用水施設の配水操作及び維持管理業務を年間を通して実施しました。

##### (2) 水管理技術の蓄積

多目的用水施設の管理に関連する気象・水象情報を収集整理しました。

##### (3) 管理技術講習会

水路管理業務に携わる職員等を対象として、以下の講習会を開催しました。

##### ①管理技術に関する講習会（第 1 回）

平成 29 年 1 月 20 日（金）（開催場所：愛知用水会館 4F）

『公共施設で発生した事故の賠償責任と損害賠償について』

『近年の気象変動と社会的影響について』

##### ②管理技術に関する講習会（第 2 回）

平成 29 年 2 月 3 日（金）（開催場所：(独)水資源機構豊川用水総合事業部 3F）

『公共施設で発生した事故の賠償責任と損害賠償について』

『近年の気象変動と社会的影響について』

##### ③防災・減災に関する講習会

平成 29 年 2 月 27 日（月）（開催場所：(独)水資源機構愛知用水総合管理所）

『あいちの防災まちづくり』

##### (4) 設計・管理技術支援等

刈払機を使用する作業に従事する職員に対し、当協会自ら安全衛生教育を実施するとともに、他の事業者に対しても教育支援が可能となるよう、テキストの選定及び資料の作成を行いました。

##### (5) 地震時の初動活動支援

愛知用水、豊川用水、矢作川利水の多目的用水施設の周辺居住者を地震防災モニター（73 区間）に選任し、震度 4 以上の地震発生後速やかに施設巡視を行い、状況を施設管理者に通報するなど、地震時の初動活動を支援するものです。

今年度は、出勤基準に達する地震は発生しませんでした。モニターに対する講習会を開催し、地震発生時の速やかな対応に備えました。

##### (6) 用水の適正利用のための広報啓発活動

##### ①水資源の有効活用のための情報提供

毎日のダム貯水量や毎月の気象予報をホームページ「あいとよネット」に掲載・更新

しました。また、事業内容等を掲載した広報誌を2回発行しました。

## ② 県民に対して用水の適正利用を広報啓発

### 1) 県民への啓発

○あいちの農業用水展 平成28年8月6日(土)

博物館明治村において、愛知県等と共催し、県内の大規模農業用水に関するパネル展示、農業用水クイズなどを実施しました。

○木曽復興応援ツアー 平成28年10月20日(木)～21日(金)

御嶽山噴火により観光面で大きな影響を受けている木曽地域の一日も早い復興を応援するため、名古屋から王滝村へのバスツアーを実施しました。

### 2) 広報資料の作成

用水施設の役割と水の重要性に関する広報啓発資料を作成し、小学生向けの出前講座やPRイベント等に活用しました。

### 3) ホームページ

小学生向け記事として、『用水のしくみ』シリーズを掲載しているものであり、今年度は矢作川利水の記事を追加しました。

## ③ 豊川用水通水50周年記念事業(共催)

豊川用水の通水50周年(平成30年)に向けて、記念事業の実施に向けた広報と記念誌の企画を行いました。

## 1.2. 収益事業

以下の業務を実施しました。

- (1) 豊川用水牟呂幹線水路周辺の用地調査及び図面の作成
- (2) 愛知用水水路上に市町等が整備した公園等の管理
- (3) 総合評価審査委員会の運営に関する補助

## 2. 役員会等に関する事項

### (1) 監事監査

①平成28年6月6日 平成27年度事業報告及び決算等

### (2) 理事会

①第1回 平成28年6月9日 平成27年度事業報告及び決算等

②第2回 平成29年3月21日 平成29年度事業計画及び予算等

### (3) 評議員会

①定時 平成28年6月29日 平成27年度事業報告及び決算、評議員・理事の選任

②臨時 平成29年3月29日 平成29年度事業計画及び予算等



## ●平成 28 年度決算

### 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>I 資産の部</b>	<b>362,664</b>	<b>II 負債の部</b>	<b>43,775</b>
1 流動資産	140,639	1 流動負債	38,904
現金預金	88,896	未払金	31,200
未収金	51,503	預り金	701
前払金	241	賞与引当金	7,003
2 固定資産	222,025	2 固定負債	4,871
基本財産	68,000	退職給付引当金	4,871
特定資産	68,703	<b>III 正味財産の部</b>	<b>318,889</b>
その他固定資産	85,322	1 指定正味財産	40,000
		2 一般正味財産	278,889
		期首残高	275,580
		当期増減額	3,309
<b>資産合計</b>	<b>362,664</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>362,664</b>

### 経常費用

(単位:千円)

公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
225,042	53,621	1,123	279,785

## ●平成 29 年度予算

### 経常費用

(単位:千円)

公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
237,736	61,922	1,393	301,051

## お知らせ

### [特別企画] 木曾復興応援ツアー (第3回)

愛知用水の源を訪ね、平成26年の御嶽山噴火で観光面に大きな打撃を受け回復途上にある木曾地域の復興をみんなで応援しましょう。

開催日：平成29年10月22日(日)～23日(月) (1泊2日)

参加費：大人1人 8,000円 (1泊2日 4食付)

交通：名古屋から貸し切りバス(往復)

主催：(公財)愛知・豊川用水振興協会、(公財)おんたけ休暇村

後援：愛知県

概要：「牧尾ダムの見学」

「中山道馬籠宿～妻籠宿」と「赤沢自然休養林」をガイドとともに散策



申込み・問い合わせは「おんたけ休暇村」まで  
 TEL 0264-48-2111 FAX 0264-48-2874  
<http://www.ontake-kyukamura.net/>



## 木曽川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

平成 29 年 7 月 12 日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3 か月予報) [月 1 回更新]

「あいとよネット」で検索  
[\(http://www.aitoyo.or.jp/\)](http://www.aitoyo.or.jp/)

### 木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H29. 7. 12

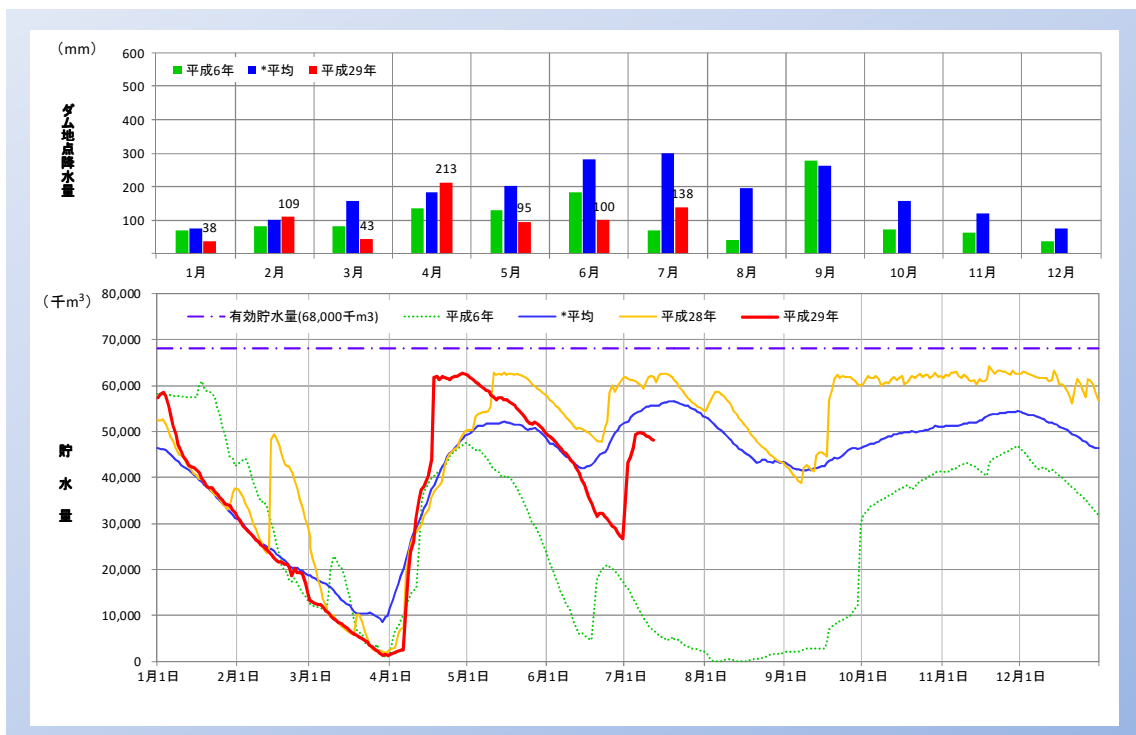
水 源	利水容量 (千m <sup>3</sup> )	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曽川水系					
牧尾ダム	68,000	48,061	<b>70.7</b>	81.9	△ 11.2
阿木川ダム	22,000	20,277	<b>92.2</b>	93.2	△ 1.0
味噌川ダム	31,000	29,449	<b>95.0</b>	97.7	△ 2.7
岩屋ダム	61,900	51,055	<b>82.5</b>	96.6	△ 14.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	15,260	<b>53.7</b>	82.8	△ 29.1
豊川用水全体	51,820	35,892	<b>69.3</b>	86.6	△ 17.3
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	29,400	<b>58.8</b>	83.7	△ 24.9
羽布ダム	18,461	12,028	<b>65.2</b>	82.3	△ 17.2

注) 貯水率は、当日の24時(木曽川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

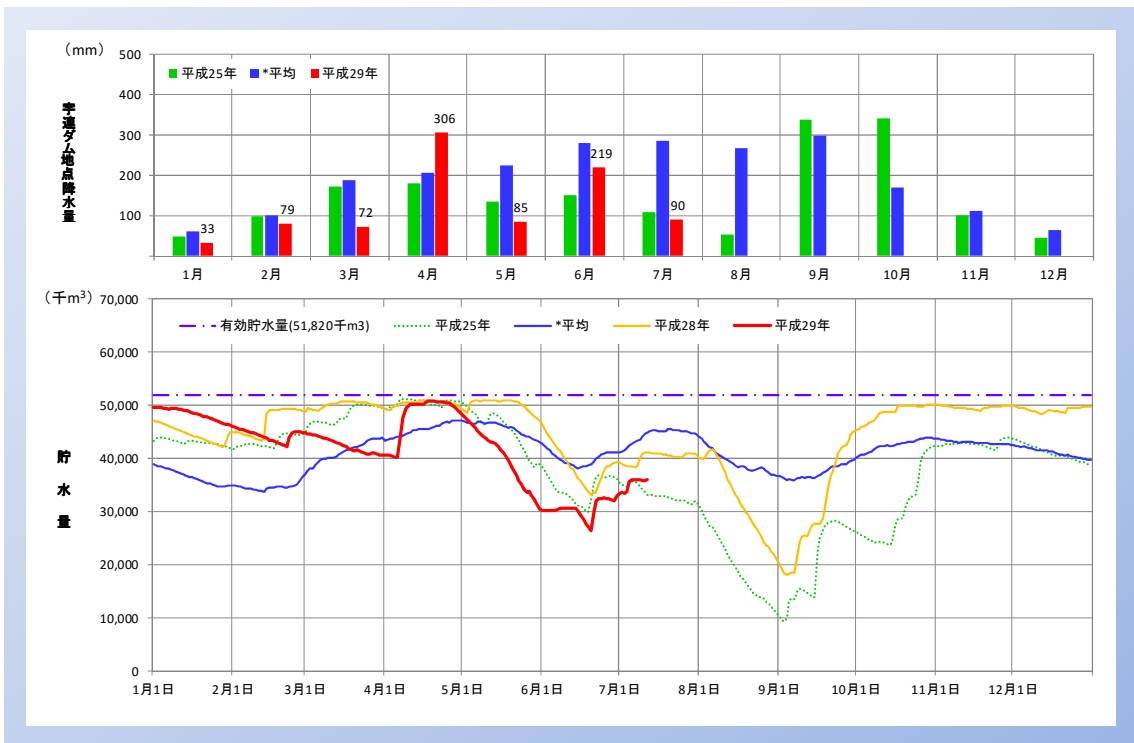
### 牧尾ダムの貯水量曲線



\* 平均: 昭和 37 年 1 月から平成 28 年 12 月

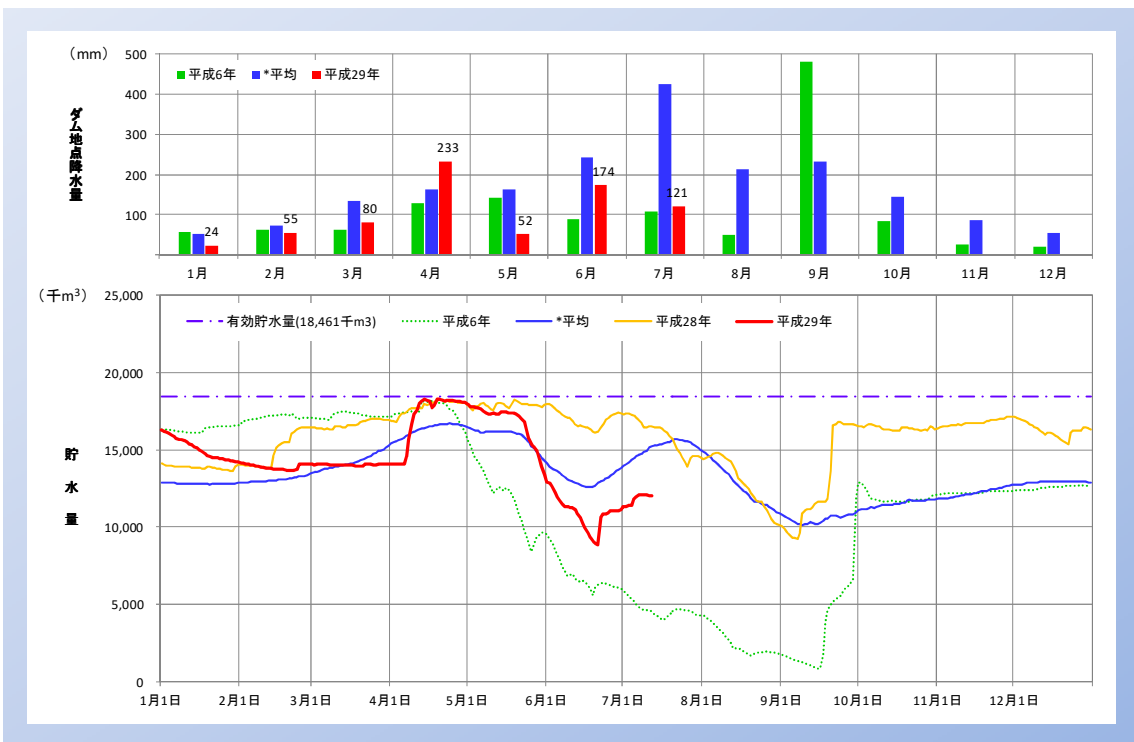
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui>)

## 豊川用水全体の貯水量曲線



\* 平均: 平成 14 年 4 月から平成 28 年 12 月 (雨量は昭和 43 年 4 月から平成 28 年 12 月)  
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

## 羽布ダムの貯水量曲線



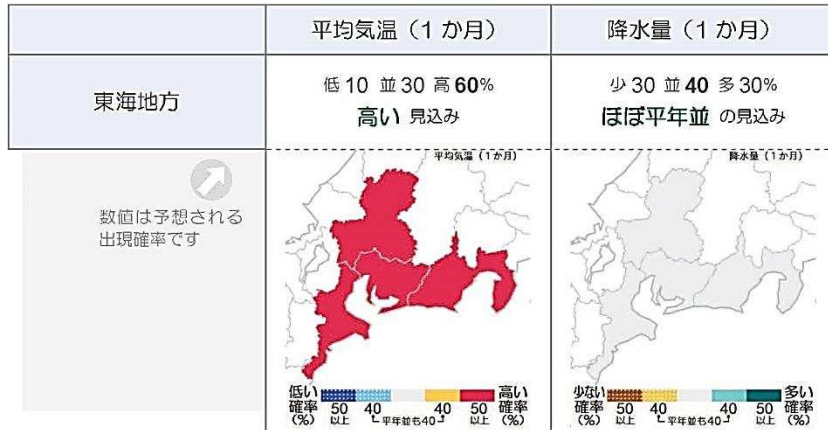
\* 平均: 昭和 39 年 1 月から平成 28 年 12 月  
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

# 東海地方の天候

## ●向こう1か月の天候の見通し(7月15日～8月14日)

(名古屋地方気象台 平成29年7月13日発表資料を基に作成)

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。暖かい空気に覆われやすく、向こう1か月の気温は高いでしょう。



週別の天候

【1週目：7月15日～7月21日】

梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多いですが、期間の終わりは晴れ間が広がる見込みです。

【2週目：7月22日～7月28日】

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

【3～4週目：7月29日～8月11日】

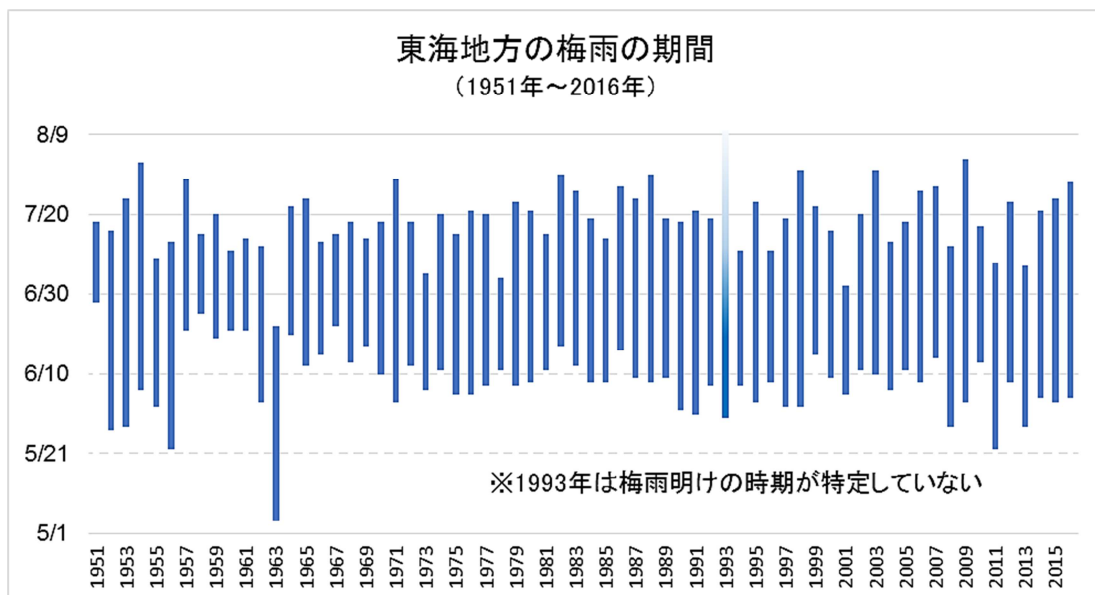
平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

## ●梅雨

梅雨入り：6月7日ごろ (平年：6月8日ごろ、昨年：6月4日ごろ)

梅雨明け： — (平年：7月21日ごろ、昨年：7月28日ごろ)

(気象庁資料を基に作成)





# 豊川用水を支える天竜川の水

豊川の恵みを受けて流れる豊川用水。夏の間には、宇連ダムと大島ダムの他、天竜川の佐久間ダムに蓄えられている水が、豊川用水を通じて受益地に届きます。

佐久間ダムから取り入れた水は、全長 14.2 キロの佐久間導水路を通して豊川流域に至り、田畑を潤し、地域の産業・生活を支えています。

## ■豊川用水を流れる天竜川の水

佐久間ダムから取水できる期間は、毎年5月6日から9月20日まで。取水できる量は、毎秒14立方メートル、年間5,000万立方メートル以内です。宇連ダムの貯水量が少なくなると導水が始まります。



佐久間ダム

## ■天竜川から豊川へ。数時間かけて流れ来る。

佐久間ダムから取水した水は、導水路を通じて流れ下り、山を抜け、川を渡って豊川流域を目指します。朝9時に佐久間ダムのバルブを開けると、導水路出口の亀淵川に届くのは正午頃。ほとんど水がないように見えた亀淵川が、ダムの水で満たされ、やがて宇連川、豊川へと流れていきます。



亀淵川（導水前）



亀淵川（導水中）

## 佐久間導水路

完成……昭和43年2月  
取水地点……佐久間ダム  
導水路延長……14.2km  
最大取水量……14.0 m<sup>3</sup>/s  
年間最大取水量……  
5,000万m<sup>3</sup>以内



## ■雨が少ない今年。水を大切に。

雨が少なく、宇連ダムの貯水量が少ない今年。6月1日から佐久間ダムの水が受益地に届けられています（7月12日現在）。大切な水を無駄なく使うよう心がけましょう。

## 公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

- 目的 木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。
- 沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立  
(愛知県、愛知用水土地改良区、豊川総合用水土地改良区等により設立)  
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置  
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置  
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行  
平成 26 年 7 月 事務局を愛知県三の丸庁舎に移転
- 所管行政庁 愛知県
- 基本財産 6,800 万円

## 事業

### ○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会等
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援等
- ⑤地震時の初動活動支援
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### ○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所を活用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

## アクセス

〒460-0001  
名古屋市中区三の丸二丁目 6-1  
(愛知県三の丸庁舎 8F)  
TEL 052-961-8985  
FAX 052-961-9255  
Email:aitoyo@poplar.ocn.ne.jp  
http://www.aitoyo.or.jp

